



新年恒例の「あめ市」。戦国時代に上杉軍が武田軍贈った塩が松本に到着したのを記念して、江戸時代から始まった「塩市」が起源と言われています。松本、豊科、穂高、池田、大町など中信地区各地で行なわれ、北へ行くほど開催時期が遅くなっています。

穂高神社で開催する今年の「穂高あめ市」は2月5日。健壯団の神輿が地域を練り歩き、穂高太鼓の奉納や福だるまの販売、福あめ投げ等の関連行事を行います。そして東中合唱部やラッパ隊の演奏の他、餅やあったか汁の振る舞い等であめ市を盛り上げます。

そして今年の見玉は、まちなか探検ウォークラリーと松本山雅応援企画。ウォークラリーは穂高神社を起点に、保高宿のチェックポイントをクイズを楽しみながら歩きます。山雅企画は神田社長と鉄戸元選手のトークショーに加え、ガンズくんも参加して山雅グッズが当たる楽しい抽選会を行います。新年の福をもらいに、家族そろって「穂高あめ市」へ出かけてみませんか？

穂高あめ市2017 ちらし

**日時** 2月5日 10:00

**集合** 穂高神社 北神苑

**定員**

**申込み** 1月1日～1月1日